

縦隔腫瘍に対し手術を受けた患者さんへ 研究協力をお願いについて

胸部脂肪性腫瘍はその発生部位や大きさが様々であり、手術アプローチも多様です。当科の手術症例から、その手術アプローチについて考察します。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2007 年 1 月から 2024 年 7 月に当院で手術を行った胸部脂肪腫・脂肪肉腫 10 例

2. 研究の目的について

胸部脂肪腫性腫瘍に対する手術アプローチを検討します。

研究課題名 胸部脂肪性腫瘍に対する手術アプローチ

3. 研究の方法について

2007年1月から2024年7月に当院で手術を行った胸部脂肪腫・脂肪肉腫10例を対象に手術アプローチなどについて検討します。

4. 研究期間

金沢大学医学倫理審査委員会の承認日～2026年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療において取得された電子カルテの診療情報（年齢、性別、腫瘍径、予後、術式、病理診断）、画像を用います。カルテ番号、生年月日、イニシャル等の個人を特定する情報は用いません。

6. 外部への試料・情報の提供・公表

外部機関に情報を提供することはありません。研究成果は日本外科学会学術集会で発表します。学会発表や論文掲載の際は金沢大学呼吸器外科のWebサイト上に公開します。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究では、患者さんのお名前に対応する番号をつけた一覧表を作り、データの調査には個人情報の含まれない対応番号のみを使います。データの調査のときに個人情報が漏れないように、この一覧表は、データとは別に取り扱います。

また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

実施責任者

懸川誠一	附属病院	呼吸器外科	講師
------	------	-------	----

研究分担者

松本 勲	医薬保健研究域医学系	呼吸器外科	教授
齋藤大輔	附属病院	呼吸器外科	助教
寺田百合子	附属病院	呼吸器外科	特任助教
和田崇志	附属病院	呼吸器外科	助教
西川悟司	附属病院	呼吸器外科	医員
高山恭滉	附属病院	呼吸器外科	医員

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究に研究資金は不要であり、利益相反はありません。

本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネジメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。従って、私たちはこの研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

11. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系 呼吸器外科

研究責任者：懸川誠一

(金沢大学呼吸器外科 講師)

問合せ窓口：金沢大学附属病院 呼吸器外科

金沢市宝町13-1

電話 : 076-265-2354